ノットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク

下都賀地区生涯学習研究会機関紙　第49号

ネットワーク

平成３０年９月
発　行　下都賀地区生涯学習研究会
事務局　下都賀教育事務所ふれあい学習課内
TEL　0282-23-3422
FAX　0282-23-3502
E-mail
shimotsuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

本年度最初にお届けする「ネットワーク第49号」は、福富会長のごあいさつ、小山市立小山城南小学校の連携の事例、栃木県立太平少年自然の家の海老沼所長にバトンパスされました「となりの社教主事」、そして、下野市立国分寺小学校の“お助けマン”について掲載しました。また、今夏、宇都宮大学にて社会教育主事講習を修了しました“ニューフェース”の17名の皆さんを、特別紙面で紹介しています。

今年度も新たな仲間をお迎えし、さらに下都賀地区の生涯学習を振興し、社会教育を推進していきたいと考えております。これからも本会にお力添えをくださいますようお願いいたします。

学習者に学ぶ喜びを！

下都賀地区生涯学習研究会　会長
小山市立間々田小学校　校長　　福富　　靖

こんにちは。小山市立間々田小学校長の福富　靖（ふくとみ　やすし）です。このたび、平成３０年度の会長を務めさせていただくことになりました。１年間、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育は生涯学習の基盤をつくるところです。だから、何よりも大切なことは、「学び好きの子ども」を育成することにあると思います。子どもの学びの心に火を点けることができなければ、基礎・基本はおろか、思考力も判断力も表現力も伸ばすことなど、できようはずもありません。学びの心に火を点ける絶対条件は、魅力的な授業をつくること。まさに、教員の腕の見せ所です。

社会教育の講座や講演会・研修会はもっと厳しいです。内容がつまらなければ、人は集まりませんから。そこは社会教育主事の腕の見せ所です。

本会は、社会教育主事有資格者の教員・行政職員の集まりです。会の目的は、「①学社連携・融合と生涯学習の発展」、「②有資格者の資質向上」、「③下都賀地区の生涯学習の振興」にあります。本会が主催・共催する研修会や懇親会、発行する機関紙「ネットワーク」をとおして会員の資質を高め、魅力的な学びを提供する授業や講座・講演会・研修会を創りだしていきましょう。社会教育主事講習を受講したあのときに立ち返り、学習者に「何て楽しい学びだろう」と言わせる学びの場を提供していきましょう。それが、われわれ社会教育主事有資格者の矜持です！

シリーズ「事例から学ぶ53」

「たくさんの方々に支えられて」

小山市立小山城南小学校　教諭　飯塚　　寛

本校は、たくさんのボランティアの方々に支えられています。

年間を通して行っているのは、お話会、本の修繕、登下校の見守りです。中でも、お話会では、ボランティアの方々が子どもたちのために本を事前に選んでくださり、読み聞かせをしてくださいます。１５分程の時間ですが、子どもたちとともに、我々教員も本の世界に引き込まれ、心がほっこりし、とても癒やされる時間となっています。また、登下校の見守りボランティアの方々は、雨の日も風の日も、毎日子どもたちのために安全を見守ってくださります。いつも笑顔で子どもたちを迎えてくださるため、自然と笑顔になります。

さらに、農園ボランティアやミシンボランティアなど、一時的な募集をかけたときも、フットワークの軽いその道のプロ!!の方が、すぐに集まり、大活躍してくださいます。書道においても、書道の先生にお世話になり、子どもたちは伸び伸びと毛筆に取り組んでいます。学校も地域も、ともに子どもたちを支えているのだと感じる日々です。

ネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク

リレーとなりの社教主事 43

「『子ども』を育てるのはだれ？」

栃木県立太平少年自然の家　所長　海老沼　功

本所には、立場や職名こそ様々ですが、４名の社会教育主事が勤務しており、子どもたちに「よりよい学び」を提供しています。そして、学校生活の中だけでは生かすことのできない個々の可能性の発見、個性の伸長にも寄与すべく日夜奮闘しています。

先日、職員からこんな話を聞きました。

～かつて不登校気味だった子どもたちが高校生や社会人となった今、かつて利用した自然の家での宿泊体験を生かし、不登校傾向のある小中学生をサポートするボランティアとして自然の家に「里帰り」している。～

子どもたちを教育するのはだれ？子どもたちを導いてあげるのはだれ？もしもあなたが教員であるならば、「私たち学校の教員が頑張ります。」と答えるでしょう。それでこそプロの教師です。しかしながら、子どもが生かされる場面はありとあらゆるところに存在してもいるのです。もちろん自然の家にもです。

これからも、私たちは「子育ての同志」として力を尽くしていきます。

平成 30 年度総会・懇親会

５月１８日（金）、栃木市ニューアプロニーにおきまして、平成 30 年度下都賀地区生涯学習研究会総会並びに第１回懇親会が開催されました。

平日の夕刻からの開催にもかかわらず、大変多くの皆様に御参加いただくことができました。懇親会は、近況や日頃の取組について談笑する様子が会場のあちらこちらで見られるなど、会員同士の交流を深めるよい機会となりました。

学校をおうえんしたーい 14

「国分寺小学校のお助けマン」

下野市立国分寺小学校　主幹教諭　川島　　啓

「すがいさ～ん」、これは何かお願い事のある私の言葉、いつも相談に乗ってくださる方は、下野市小金井下町自治会長で本校学校運営協議会委員の菅井貞雄様。どんな時でも学校を応援してくださる、まさにお助けマンです。

つい先日も国小夏の恒例行事「クリーン活動」において、老人会の方々に声をかけてくださり、１～６年生までの連日の除草作業。猛暑の日々、日程が変更になったり、状況が悪かったりする時でも、いつも笑顔で先頭に立ち、働き続ける様を何度も見せていただきました。子ども達に笑顔で語りかけ、作業法を教えてから、活動させるように心掛ける姿は、教員である私が学ばせていただく「教育」そのものです。

子ども達にお囃子を教えていただき、夏休みには「消防団フェア」を開催、様々な社会貢献活動に従事くださる、地域からの信頼の厚い菅井さん。まさに「地域に生き、地域を守り、地域を育てる」そんな信念を感じました。

口も渇かぬ間に「すがいさ～ん」と言ってしまう私でした。感謝とともにとても頼りにしています。

案内

生涯学習研究会第１回研修会

「下都賀地区ふれあい学習研修会」
～社会教育有資格者ステップアップ研修Ⅰ～

◆日　時　　平成 30 年 11 月 16 日（金）
　　13:30～16:30
◆会　場　　桑市民交流センター（小山市）
　　（マルベリー館）

【第２回懇親会】
◆時　間　　18:00～20:00（予定）
◆会　場　　小山グランドホテル
◆会　費　　5,000 円
◆申込み　　別通知にて

ノットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク

下都賀地区生涯学習研究会機関紙
ネットワーク
第49号
特集紙面

ニュー フェイス
New Face

平成３０年度、今夏の社会教育主事講習は宇都宮大学で行われました。修了者１７名に主事講習を終えて抱いている思いを、熱く語っていただきます。

「社会教育主事講習を終えて」
壬生町立壬生小　小林　佑樹

新しい学びの機会がほしいと思っていた時期に講習の話をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。社会教育や地域連携について学びながら、無知な自分に気付くとともに、今後、自分の力をどう生かしていくか考え直す機会となりました。ここで出会った仲間と共に、教育現場を積極的にリードしていきたいです。

「社会教育主事講習を終えて」
壬生町立壬生中　川田　征司

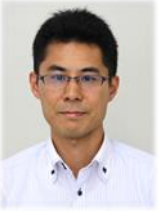
講義の中で、「教師は子ども達が幸せに生きていくために必要な考え方や知識を手渡しする役目を担っている」という話があり、とても心に響きました。また、これからの社会教育の在り方や学校を核とした地域づくりについて詳しく学ぶことができ、自分の視野が広がりました。学んだことを今後の教育活動に生かしていきたいです。

「社会教育主事講習を終えて」
野木町立野木二中　山田　不朽子

社会教育という視点で学校を見ることで、視野が広がりました。また、社会教育の根底に貫くものは、「人権教育」と実感しました。学校は、子どもが自立し社会で生きる力をつける学びの場。地域はその力を実践する場。その両方が必要で、学校と地域が連携・協働することを再認識できました。この学びの機会に感謝し、地域連携教員として学校と地域とつなぐ役目が果たせるよう、努力していきます。

「社会教育主事講習を終えて」
小山市立小山城南小　飯塚　　寛

熱く長い講習を終え、公民館のお知らせや民間団体のポスターなどを見る度、「社会教育的だなぁ。」と思わずつぶやくようになりました。講習で多くのことを学んだことで、自分の視野が広がっていることに気付きました。講師の先生方、ともに学んだ仲間にも感謝です。今後の教育活動に生かしていきたいと思います。



「社会教育主事講習を終えて」
小山市立小山城東小　大塚　亮太

社会教育について学んだ２１日間。日頃の職務から離れ、地域、学校、そして自分自身を見つめ直すことができた講習の日々は、私にとって大きな財産です。特に、多くの方々との出会いは、かけがえのないものとなりました。講習で学んだ「つながり」の大切さを胸に刻み、学校教育でできることを一つ一つ実践していきたいと思います。

「社会教育主事講習を終えて」
小山市立大谷北小　河原　千枝

今回の講習を受けるまで、私は正直、社会教育というものがどんな教育なのかほとんど知識がありませんでした。しかし、学べば学ぶほど、社会教育のすばらしさや奥の深さを感じることができました。今後、本講習で学んだことを少しでも生かせるよう、地域との連携を意識しながら学校教育に携わっていきたいと思います。

「社会教育主事講習を終えて」
小山市立豊田南小　十市　祐輔

今回の講習では、自分の知らなかったことを数多く学べたとても貴重な機会となりました。これまで地域との連携や協働について考える機会はありませんでしたが、今回社会教育の視点から地域を捉えることで、連携・協働の重要性がよく分かりました。「地域づくり」を意識して、これからの学校教育に携わっていきたいと思います。

「社会教育主事講習を受講して」
小山市立絹義務教育学校　伊東　裕子

今回の講習を受けて、社会教育についての理解を深めることができました。学校を中心とした地域づくりの重要性を知ることができ、今後の教育活動に生かしていきたいと思いました。また、一市民としても、自分たちの地域を見直しまちづくりに参加していくことの大切さを感じ、地域を見る目が変わる機会となりました。

ネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワークネットワーク

「社会教育主事講習を終えて」

小山市立桑中　相羽　克隼

本講習を通して社会教育という広い視点で様々なことをとらえることができるようになりました。講習や演習の中に「つなぐ」「連携」という言葉が出てきました。学校教育でも地域と「つなぐ」ための活動や地域と「連携」してすすめる活動もあります。今回学んだ学校と地域が協働することの重要性を今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

「社会教育主事講習を終えて」

栃木市立栃木第五小　手塚　浩史

社会教育主事講習は、とても刺激となる研修でした。２１日間の講習を通して、学校教育とは異なる視点から、様々な教育の在り方について学ぶことができました。この経験をこれからの職務に生かしていけるよう努力したいと思います。また、この講習を受講するにあたり、支えてくださった多くの方々に感謝したいと思います。

「社会教育主事講習を終えて」

栃木市立大宮北小　辻　　雅之

「学校と地域の連携」という言葉を何度も耳にしていましたが、今回の講習を受講することで、この連携が地域づくりにつながるということ、良い地域をつくることが良い学校づくりにもつながるということを学ぶことができました。人と人との「つながり」を大切にしながらこれから教員としてできることに少しずつ取り組んでいきたいと思います。

「社会教育主事講習を通して学んだこと」

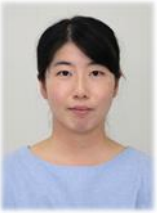
栃木市立大平中央小　曽根　美幸

今回の講習でたびたび耳にした「つながり」、そして社会教育は「幸せになるための学び」であるということ。講習前半で降り注いだ講師の先生方の言葉の本質を学ぼうと自分なりに奮闘した２１日間でした。学校が地域と連携することで得られるメリットに目を向けて、学校現場でできることを一つ一つ丁寧に重ねていきたいと思います。

「社会教育主事講習の感想」

栃木市立栃木東中　石川　慎太郎

この講習で学んだことは、「つながる」ことの大切さです。学校現場ばかりで、これまで「地域」のことなどじっくり考えたことがありませんでした。しかし、講習を通して、地域とのつながりこそが子どもを育て、その地域のために学校が大きな役割を果たすことを改めて知りました。自分自身の視野が少し広がった気がします。



「見方が変わった 21 日間」

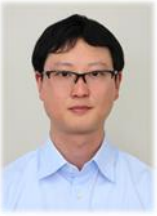
下野市立国分寺東小　渡辺　知世

講習を終えて、広報誌など生活の中で目にする情報をこれまでとは違った視点で捉えられる自分がいることに気付きました。また、学校教育の外側に社会教育という広い世界が広がっているということが分かり、地域の教育活動への見方も変わりました。今後は、「学校を卒業してからも学び続けることができる大人」に育てることを意識して教育活動に取り組んでいきたいと思います。

「社会教育主事講習を終えて」

下野市立国分寺中　石﨑　真清

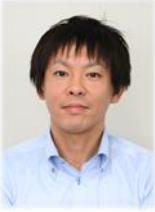
この講習は、新しい発見と驚きの連続でした。社会教育の意義を知り、私たちの周りには、その要素があふれていると感じました。グループでの演習や実際にプログラムを体験することで、人とのつながりが生まれ、自分の視野も広がりました。ここで学んだ多くのことや新しくできたつながりを今後の教育活動に生かしていきたいと思います。



「社会教育主事講習を終えて」

栃木市生涯学習課　落合　　崇

社会教育主事講習を受講したことにより、行政の立場としてだけではなく、様々な立場の視点から物事を考えることや、つながりを広げていくことの大切さを学びました。また、自分の中で漠然としていたものが、講習を通じて理解できたことも良い経験になりました。今回の講習で学んだことを、これからの仕事に活かしていけるよう励んでいきたいです。



「講習をとおして見えたこと」

下野市生涯学習文化課　漆原　　聡

今まで社会教育の意義や役割について、あまり深く考えを及ぼすことはありませんでした。しかし、講習が進むにつれ自分の中でぼんやりとしていた考えが、明確な形になってくるような思いがしました。普段何気なく行っている仕事や団体との関わり合いが、地域づくりや学校づくりにとって、とても大切であると改めて気付くことができました。ありがとうございました。

編集後記

ある公営のスポーツ施設に行ったときのこと。あちこちで言葉を交わしていた人達が、初めて見る私たちを見つけて、同じトーンで話しかけてくれた。ここに来れば運動ができて、誰かに会えて、お風呂でも癒やされる。地域コミュニティの拠点、言わば温泉付き公民館だ！このような「つながる力」が地域の中の学校を支える原動力になると思った。（S）